

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部



11月3日(土)および4日(日)に、高崎市労使会館において「JRひがし労 結成記念文化祭」を開催し、両日合わせて1,670名が参加しました。

私たちは6月23日にJR東労働組合を結成し、今文化祭は初めての試みとなりましたが、両日ともに天候に恵まれ、組合員・家族をはじめ、OB、友人、知人、関係施設、関連労組、議員の皆さま、東松島ひとまちネット、秩父困民党、前橋地区9条連、国際貿易促進センターなど外部の方々にも多く参加していただくことができ、JRひがし労の取り組みや文化を伝え、裾野を大きく広げた2日間となりました。

文化祭は、模擬店や展示など38ブースが出店し、各ブースともに腕をかけた自慢の出し物を振る舞い、行列ができるブースも多く見られました。この間関係を築いてきた東松島ひとまちネットの仲間も遠くから参加していただき、東松島の特産品や蒸し牡蠣を販売していただきました。

コンサートでは、SASのお兄さん、組合員家族によるフラダンス、ジャズフレンズ、ボケ防止、ボルボックス、その他外部の方々も参加し、会場を盛り上げていただきました。

実行委員会で企画した催し(バザー、模擬1グランプリ、模擬店対抗バトル)や、子供たちから人気のふわふわドーム、ミニSL、スタンプラリーも大盛況で「来年も開催してほしい」との声があがりました。

今後も私たちは組合員・家族の利益を守り、信頼される組織を目指して活動していきます。

